

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、子どもの権利の視点から本市の施策を総合的に展開していくため、川崎市が、子どもを含む川崎市民及び子どもに関わる職員の子どもの権利保障に関する実態や意識を経年的に把握すること、また、「川崎市子どもの権利に関する条例」に基づいて設置された「川崎市子どもの権利委員会」が、市長から諮問される事項に関する調査・審議の基礎とする資料を得ることを目的としています。

2 調査の設計

本調査の設計は以下のとおりです。

- (1) 調査地域 川崎市内
- (2) 調査対象
 - 子ども調査…………… 市内に居住する満 10 歳から満 17 歳までの個人
 - おとな調査…………… 市内に居住する満 18 歳以上の個人
 - 市立施設等の職員調査…… 市立施設等の職員
- (3) 標本数 3,500 人
 - 子ども調査…………… 2,100 人
 - おとな調査…………… 900 人
 - 市立施設等の職員調査…………… 500 人
- (4) 抽出方法
 - 子ども調査…………… 住民基本台帳から 2,100 人（人口比 3.4%にあたる外国人住民分 72 人含む）を無作為抽出
 - おとな調査…………… 住民基本台帳から 900 人（人口比 3.4%にあたる外国人住民分 31 人含む）を無作為抽出
 - 市立施設等の職員調査…… 抽出した施設（学校・施設（保育園・児童養護施設など））の職員
- (5) 調査方法 郵送調査（インターネット回答併用）
- (6) 調査期間 令和 6（2024）年 9 月～10 月

3 回収結果

本調査の回収結果は、次のとおりです。

(1) 有効回答数（数字は左が回収数、カッコ内が送付数です。）

子ども調査…………… 819 件 (2,100 件)
 10～12 歳 413 件 (700 件)
 13～15 歳 273 件 (700 件)
 16・17 歳 114 件 (700 件)
 年齢不明 19 件

おとな調査…………… 396 件 (900 件)

市立施設等の職員調査…… 369 件 (500 件)

総 計…………… 1,584 件 (3,500 件)

(2) 有効回収率（数字は左が今回（令和6（2024）年調査）回収率、
 カッコ内が前回（令和4（2022）年調査）回収率です。）

子ども調査……………39.0% (23.0%)

 10～12 歳 59.0% (28.7%)

 13～15 歳 39.0% (24.0%)

 16・17 歳 16.3% (16.3%)

おとな調査……………44.0% (25.4%)

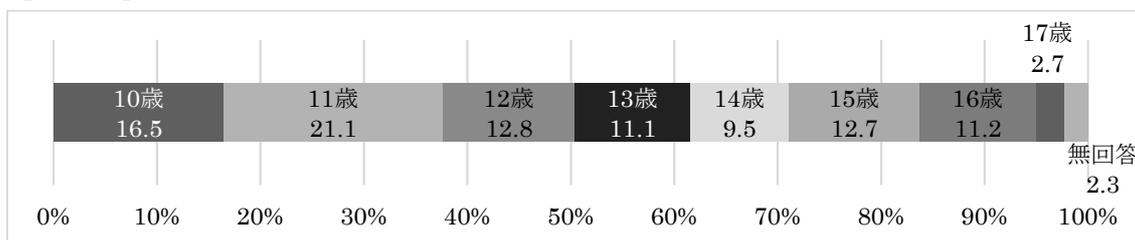
市立施設等の職員調査……73.8% (76.4%)

総 計……………45.3% (31.3%)

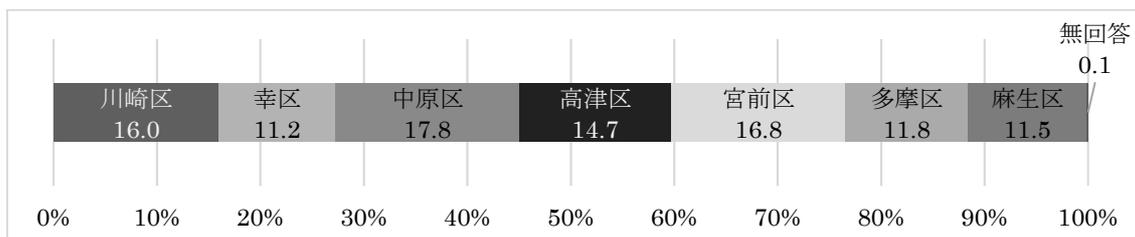
4 回答者（サンプル）の属性

(1) 子ども 回答数 819 件（発送数 2,100 件、回収率 39.0%）

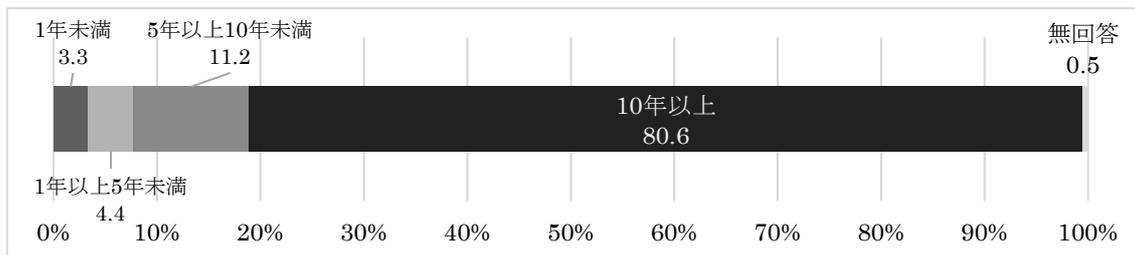
【年 齢】 (％)



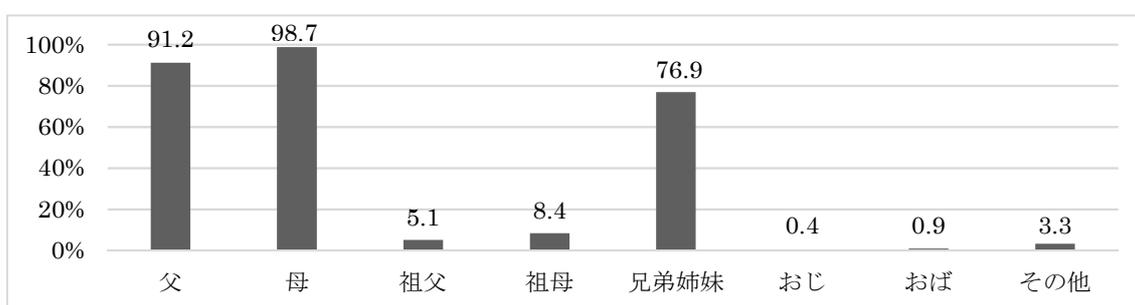
【住んでいる区】 (％)



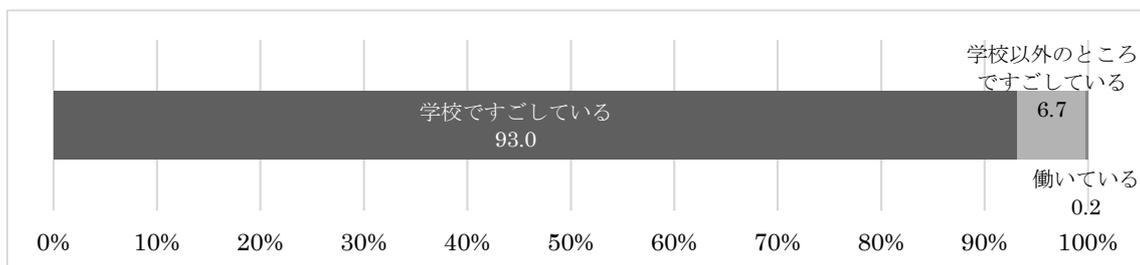
【住んでいる期間】 (％)



【同居者】 (％)

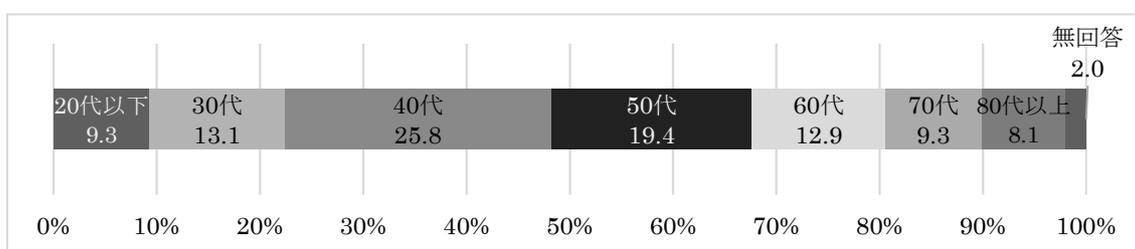


【平日の行動】 (％)

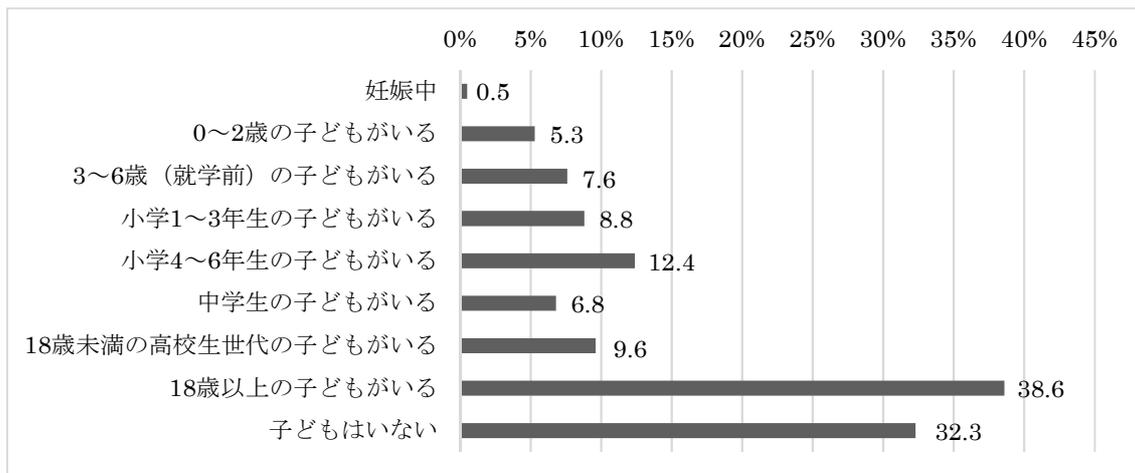


(2) おとな 回答数 396 件 (発送数 900 件、回収率 44.0%)

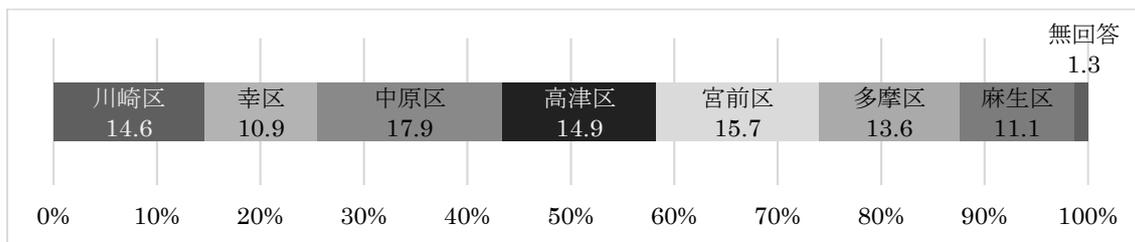
【年代】 (％)



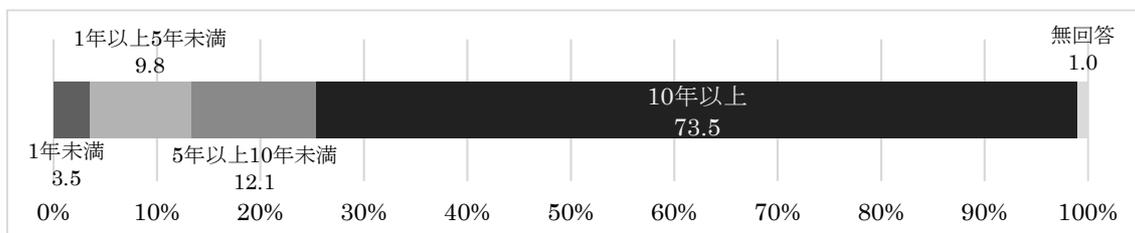
【子どもの有無】（複数選択可） (%)



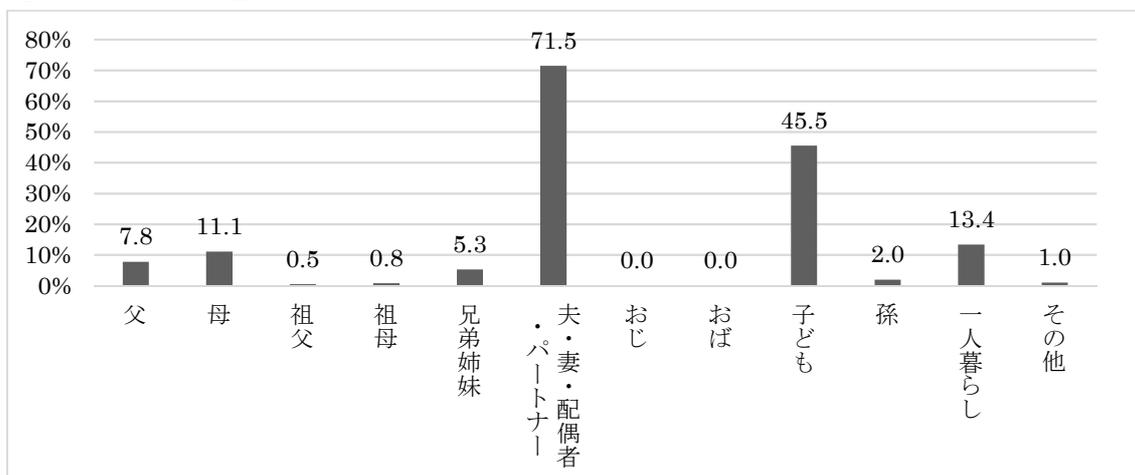
【住んでいる区】 (%)



【住んでいる期間】 (%)

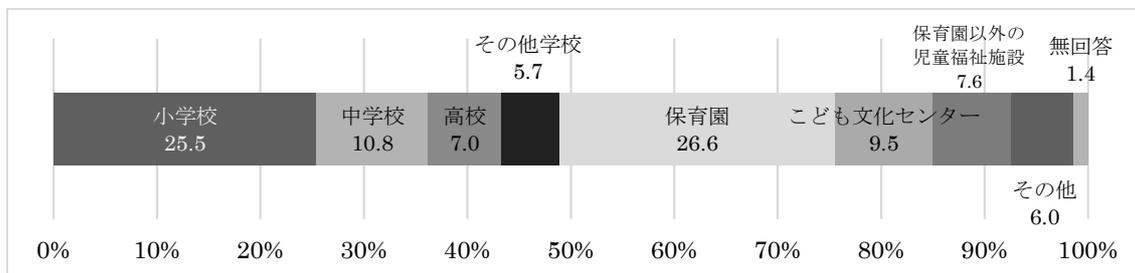


【同居者】（複数選択可） (%)



(3) 職員 回答数 369 件 (発送数 500 件、回収率 73.8%)

【所属】 (%)



【勤続年数】 (%)

